

「天の川」

アジアの銀河 — アジアの星物語りから —

吉田二美

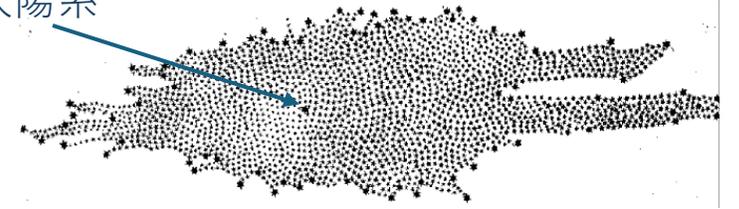
(産業医科大学・千葉工業大学惑星探査センター)



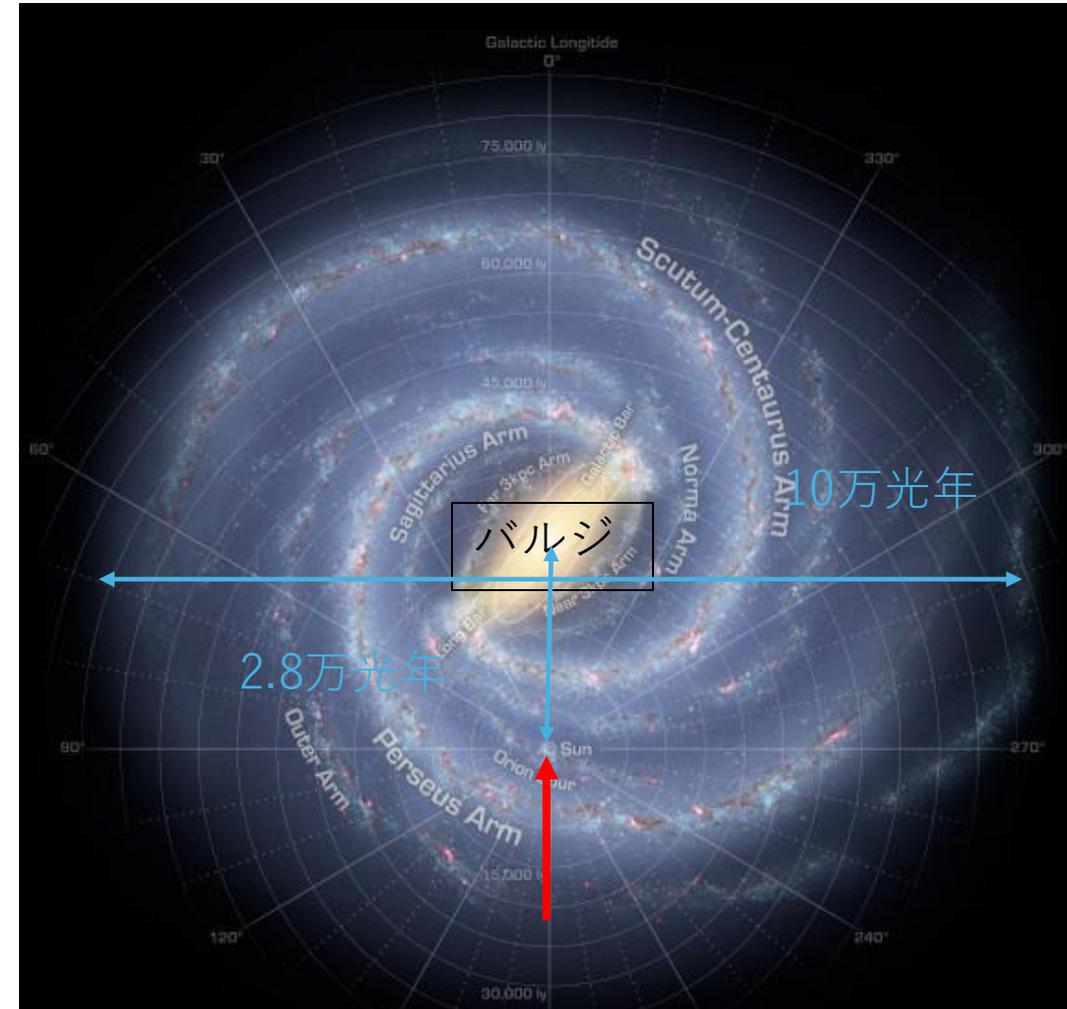
天文学的には『天の川銀河』

1000億個~4000億個の恒星を含み、年齢は約100億年。
ガリレオ・ガリレイが、1610年に望遠鏡で天の川が星の集まりである事を確認した。

太陽系



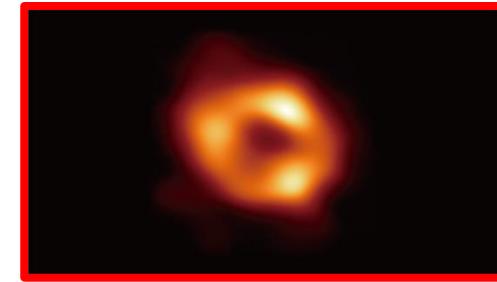
ウィリアム・ハーシェルが観測データをもとに推測した天の川銀河の形(1785年)



Milky Way. (2024, November 19). In *Wikipedia*. https://en.wikipedia.org/wiki/Milky_Way

NASA/JPL-Caltech/R.Hurt[SSC-Caltech
<http://www.spitzer.caltech.edu/images/1925-ssc2008-10b-A-Roadmap-to-the-Milky-Way-Annotated>

観測データに基づいた天の川銀河の想像図



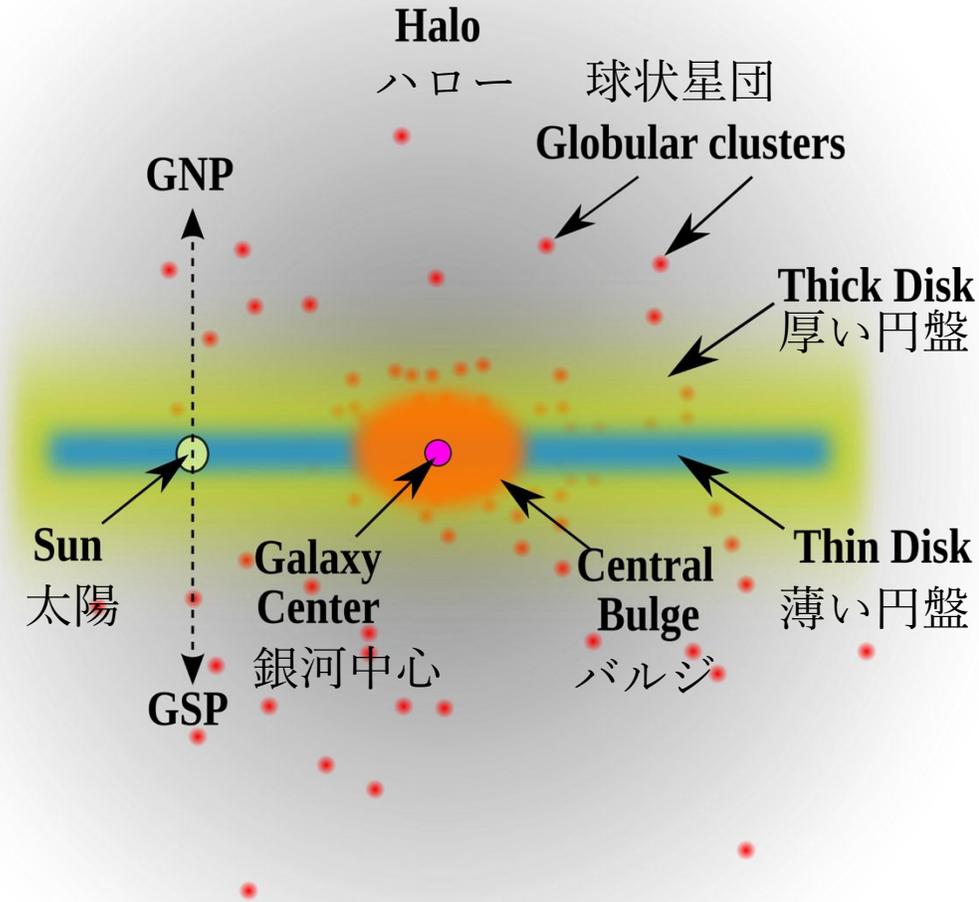
天文学的には『天の川銀河』

1000億個~4000億個の恒星を含み、年齢は約100億年。
ガリレオ・ガリレイが、1610年に望遠鏡で天の川が星の集まりである事を確認した。



Milky Way. (2024, November 19). In *Wikipedia*. https://en.wikipedia.org/wiki/Milky_Way
@Paranal, Chile on 21 July 2007, taken by ESO astronomer Yuri Beletsky

中心にブラックホール



横から見た天の川銀河の模式図

国際宇宙ステーションより
スコット・ケリー宇宙飛行士がツイッターに投稿した天の川の写真。

暗黒帯

PHOTOGRAPH BY SCOTT KELLY, NASA



アジアの星物語の中の“天の川”

東アジア・太平洋地域の星と宇宙の神話・伝説『アジアの星物語』より

- インドネシア 「天の川の伝説」
- タイ 「天の川の起源」
- 日本 「おもろ草紙」
- 中国、ベトナム、日本の七夕伝説
 - 牛郎と織女の物語
 - アルタイルとベガの物語
 - 七夕さまと瓜畑—七月七日の伝説
- インド 「アカシュガンガ—天の川」



7つの物語の中に
「天の川が登場」

インドネシア 「天の川の伝説」

ジャワ文化固有の物語

ビマという純粋で、正直で、心の広い男が、邪な心を持った師匠に命じられて、知識の万能薬である「ティルタ・プラウイタ」を南の海の海底に探しに行き、竜と戦います。

ビマが戦いの最後にインドラ神とバーユ神にからもらった武器エカ・ドゥルウェンドラを竜の喉を突き刺すと、竜の喉から明るい光が空に噴出しました。

そのとき以来、ビマの勝利の印として、夜空に竜との戦いで残った泡のような模様が見えるようになりました。この白い帯がビマ・サクティ（力強いビマ）で、今では「天の川」と呼ばれています。



西スマトラのミナンカバウ地方では、天の川は、巨大な蛇または竜であるといわれている。

タイ「天の川の起源」

タイ北部のマエ・サ・レアン地方に伝わる話

昔、ルア族とカチン族の争いがありました。カチン族のミンタはルア族の少女に恋をしましたが、部族間の争いに巻き込まれてしまいました。

ミンタはカチン族を手引きして、ルア族の村を焼き払うことに手を貸しましたが、少女とともに逃げるつもりでした。

ルア族の守護神は空へと続く白い布の道を作り、ルア族の人々は、その道を通して空へと逃げました。白い布の道に逃げた人々は、みな星に姿を変え、天の川となりました。しかしミンタの裏切りは許されず、ルア族の少女と一緒に白い布をのぼって行くことはできませんでした。



日本「おもろ草紙」

沖縄の慶良間（けらま）地方を中心に歌い継がれてきた古民謡「オモロ」を、十六世紀から十七世紀初めにかけて琉球王朝が編纂した歌集。

三日月、宵の明星、プレアデス、天の川など、夕暮れの空の美しい情景が散りばめられている。

「のち雲」は、長く横たわる雲の意味で、現代語訳者（海部）は、天の川と考えている。

（現代語訳）

𤑔け*²⁴ あがる 三日月や
 𤑔け 神ぎや 金まゆみ
 𤑔け あがる あか星や
 𤑔け 神ぎや 金ままき
 𤑔け あがる ぼれ星*²⁵や
 𤑔け 神ぎや さし櫛
 𤑔け あがる のち雲*²⁶は
 𤑔け 神ぎや まなきき帯

えい！ 空の三日月は
 えい！ 神の金の弓
 えい！ 空の金星は
 えい！ 神の金の矢じり
 えい！ 空のすばる星は
 えい！ 神の飾り櫛
 えい！ 空の天の川は
 えい！ 神のすてきな帯



中国、ベトナム、日本の七夕伝説



七夕伝説は中国に起源を發し、近隣諸国に伝わったお話。

七夕伝説の中で「天の川」は、「牛郎、ヌー・ラン、彦星」と「織女、チュック・ニュー、織姫」を引き離す大きな川です。天の川は、「王母、ノック・ホアン神、天帝と后」によって作られました。

インド「アカシュガンガ—天の川」

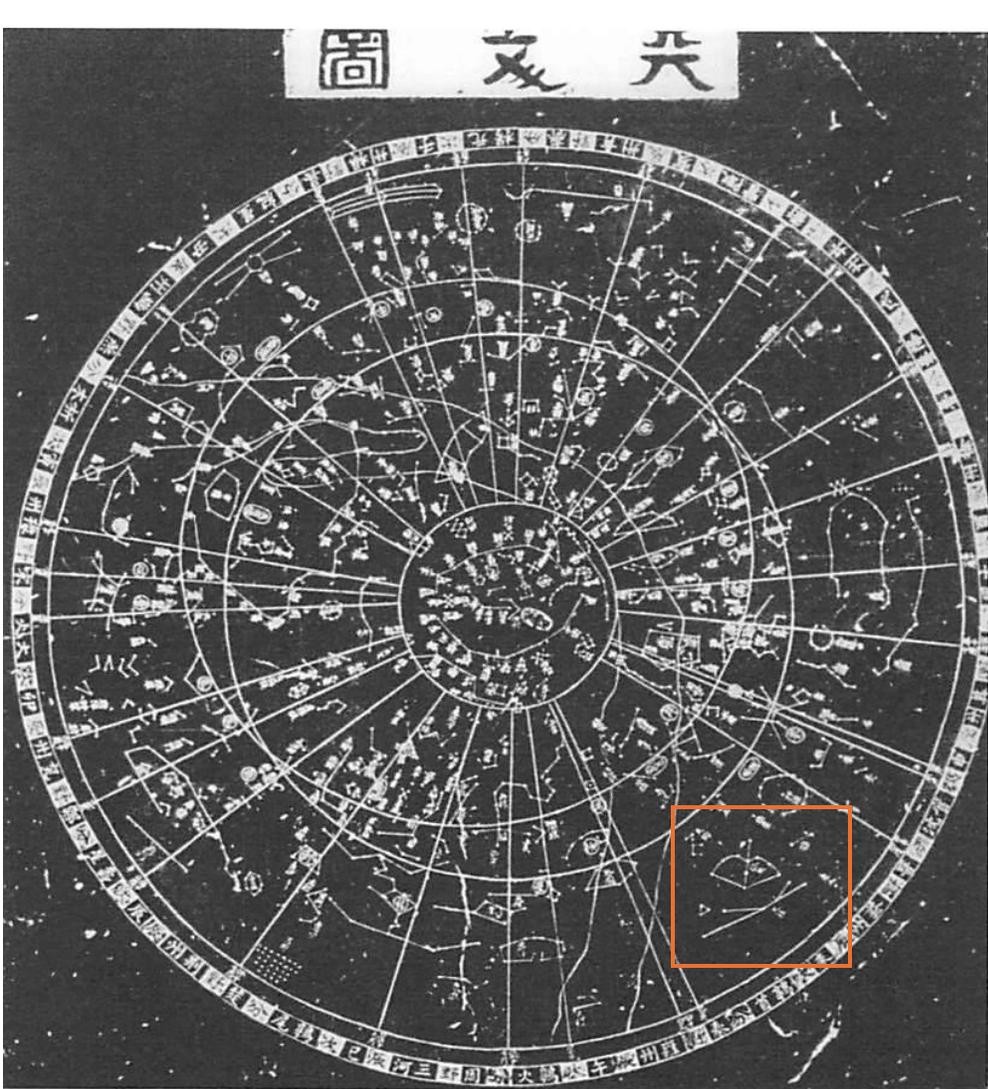


神々の長であるインドラ神は、山々の皇帝であるヒマワナと皇后メナの美しい娘であるガンガを妻に迎えました。

天界へ送られたガンガは川になって四方に光を投げかけながら流れ、出会ったすべてのものを清めました。それでガンガの流れは、「アカシュガンガ」として知られるようになりました。アカシュは天空、または、天国という意味で、アカシュガンガは、天空の川、すなわち「天の川」です。天の川の星々は、ガンガのきらきら光る髪飾りと考えられています。

その後、アカシュガンガの流れは、サガル王の六万人の息子の罪を清めるため、ラーマ神の祖先でサガル王の四代目の孫にあたる、バギラト王によって地上に降ろされました。ガンガの流れが地上に下降する際の猛烈な衝撃を受け止められるただひとりの存在、シヴァ神の頭上に降下させたのです。

こうして、地上のガンガ、つまりガンジス川が生まれました。



11世紀の北宋での観測をもとに、13世紀の南宋で製作された天文図。（蘇州南宋石刻天文図碑拓本）

朝鮮の太祖の初年(明の洪武 28年) 12月 (西暦1395年 12月-96年1月) に完成した石刻星図 宮島一彦 大阪市立科学館研究報告24, 57 - 64 (2014)→

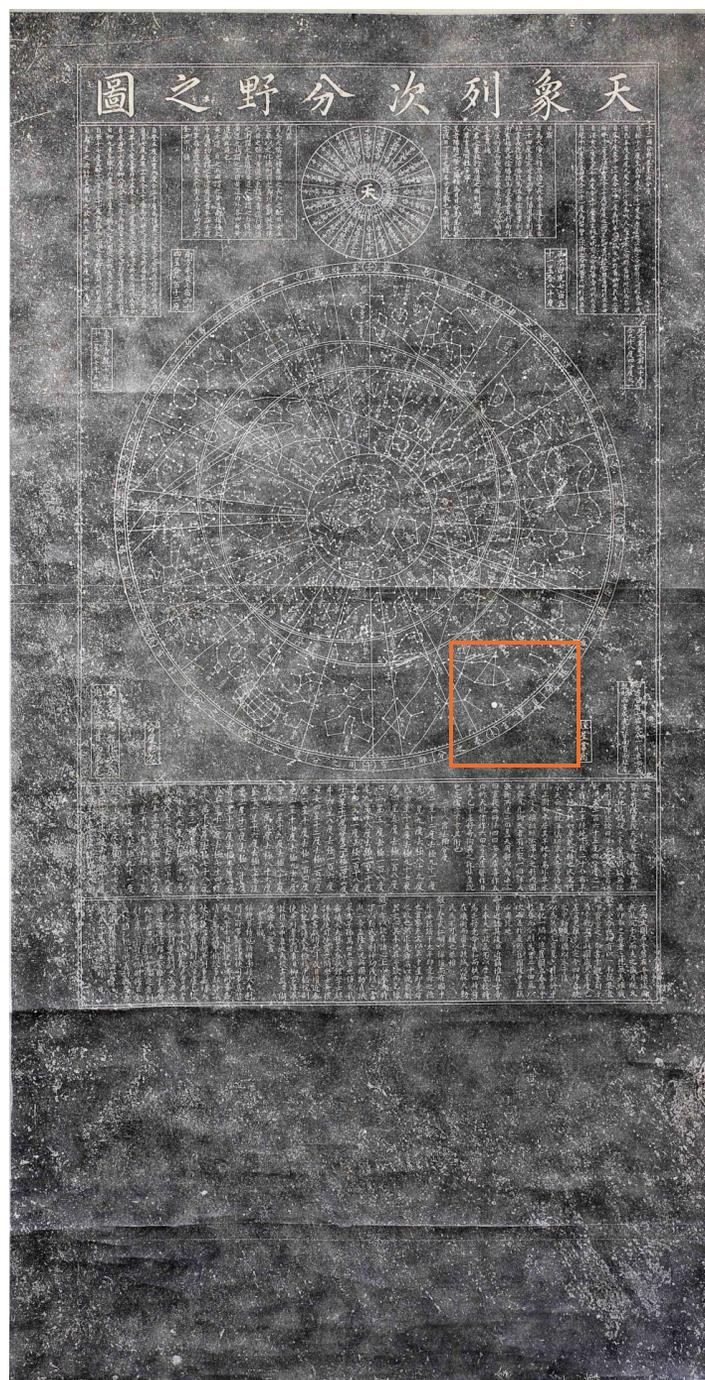
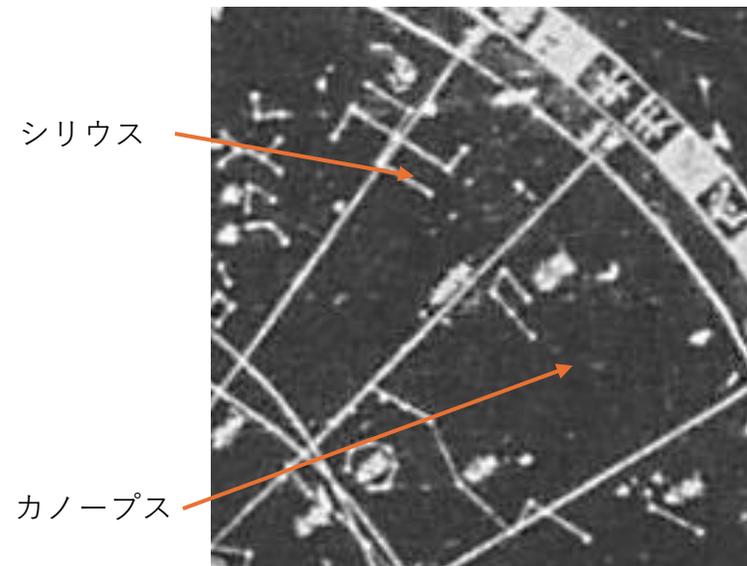


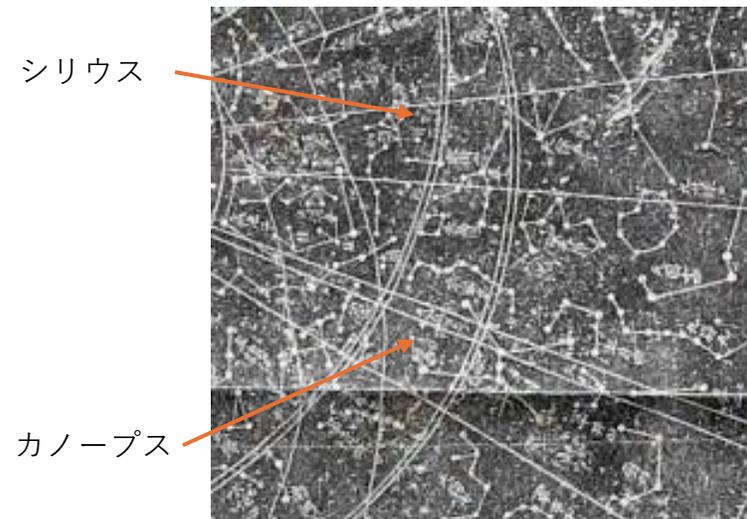
図4.京大宇宙物理学教室所蔵・再刻天象列次分野之圖拓本

天文図の一部、カノーパス（老人星）とシリウス（狼）の部分



シリウス

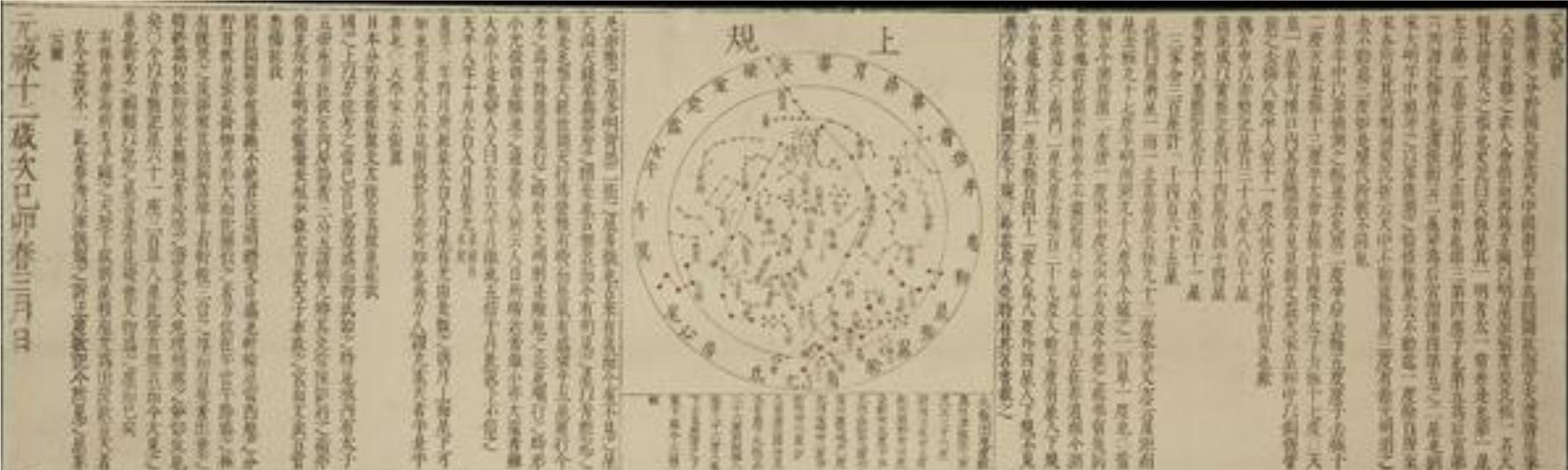
カノーパス



シリウス

カノーパス

天象列次分野之圖の一部、カノーパス（老人星）とシリウス（狼）の部分



天文成象の一部、カノープス（老人星）とシリウス（狼）の部分



カノープス



分度之規矩



http://www.sagaten.org/tenmonroku/tenmonroku_data/bundokokiku/bundonokiku.html

玉手箱5

佐賀藩の天文資料

シリウス

カノープス

佐賀県立美術館1号B展示室

平成24年11月28日(水)

1月14日(月)

観覧無料

佐賀藩の天文資料展

佐賀県立美術館1号B展示室

平成24年11月28日(水)

1月14日(月)

観覧無料

参考

カノープスの固有運動

<u>固有運動</u> (μ)	赤経: 19.93 <u>ミリ秒/年</u> ^[6] 赤緯: 23.24 <u>ミリ秒/年</u> ^[6]
-----------------------	--